

旭市立鶴巻小学校 出前授業

令和7年6月10日に、旭市立鶴巻小学校へ出前授業を行いました。

この出前授業は、3年生の社会科の授業で、学校を中心に東西南北を歩いて、建物や土地の使い方を調査する「学区探検（社会科：土地のつかわれ方）」のなかで、小学校の北側にある東総用水の倉橋ファームポンドに目がとまり、この建物は、どんな目的のためにあるのか、予想してくれました。

そこで、答え合わせの依頼があり出向いたものです。

ファームポンドとは？

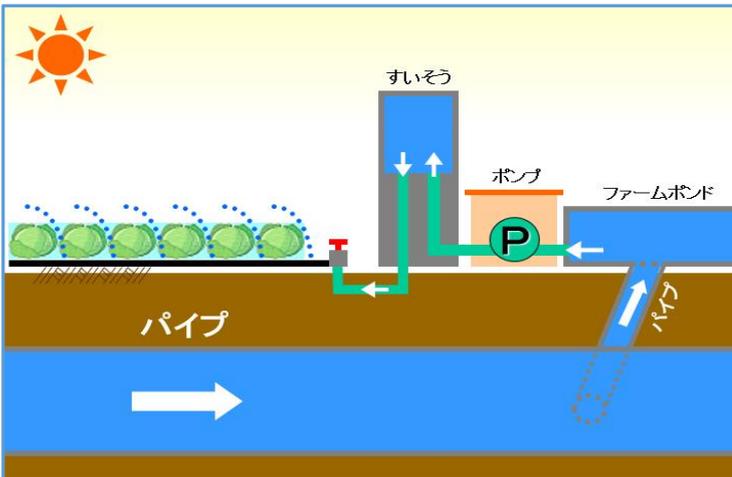
<生徒さんのよそう>

1. 水が入っている。
2. ひりょうが入っている。
3. いい土が入っている。
4. 野菜に使う薬が入っている。



<機構の答え>

- ◇ファームポンドとは、畑や田んぼに、水を送るためのものです。
- ◇小学校にちかい”くらはしファームポンド”までは11kmはなれた、利根川から水を送っています。
- ◇小学校のある場所は”だいち”と言う利根川より約50m高い所にあります。利根川からは、東庄にある大きなポンプで、土の中にあるパイプをとおって毎日休まず水を送っています。
- ◇小学校の南側に大きなすいそう(いいおかちょうせいすいそう)も作っていて、水が足らなくなないようにためています。
- ◇ファームポンドには25mプール9杯分の水をためています。
いいおかちょうせいすいそうは高さが30mあり、25mプール20杯分の水がたまっています。



<生徒さんからの質問>

☆どうして小学校の周りは畑が多いんですか。= 小学校のある場所は”しもうさだいち”と、よばれ水のみこみが早い土が広くあり、むかしから食べ物も多く作る場所でした。東総用水は平成元年にかんせいで水を送り続けています。小学校からへいやにむかってわき水を見つけたと聞きました。田んぼにはおおくの水が必要なことから、ため池や水路を作ってへいやに田んぼが出来ました。野菜、お米と、豚、牛、鶏のしごとがおおい旭市は、農業のしごとでできたお金が全国5位になるほどたくさんはたらいしています。ちなみに、みんなのお家につかっている水道水になる水も、東庄のポンプで浄水場へ送っています。

☆くらはしファームポンドにはどのくらい水を送っていますか？ = 1秒間に0.116立方メートル(牛乳パック1リットルが116本分)送れます。

